

授業科目名・形態	人間関係論 講義	必修・選択の別	選択	単位数	2
科目担当者氏名	松田 侑子	実務経験の有無	有	開講期	2年後期

【授業の主題】

対人援助職において、非援助者と信頼関係を構築していくことは、より良いケアやサービスを提供する上で重要です。本講義では“人間関係とは何か”という問いについて、主に心理学の視点から考えていくこととし、看護や介護の現場での人間関係に向き合うための、知識や態度・スキルを理解・習得していきます。

【到達目標】

1. 人間関係の発達、感情、対人認知・態度、集団が個人に及ぼす影響について理解する。
2. 対人援助場面での基本的態度やカウンセリングスキルを習得する。
3. 対人関係において必要なアサーションの考えを理解し、スキルを習得する。

【授業計画・内容】

- 第1回 オリエンテーション
- 第2回 人間関係の発達（コミュニケーション）
- 第3回 人間関係の発達（アタッチメント）
- 第4回 人間関係の発達（遊び・社会性）
- 第5回 人間関係の発達（対人関係）
- 第6回 感情の発達
- 第7回 対人認知・態度
- 第8回 集団と個人
- 第9回 集団による問題解決と意思決定・集団ダイナミクス
- 第10回 カウンセリング（クライアント中心療法）
- 第11回 体験的学習：カウンセリングスキル（傾聴・質問・明確化・要約）
- 第12回 体験的学習：カウンセリングスキル（感情の反映）
- 第13回 アサーショントレーニング（理論）
- 第14回 体験的学習アサーショントレーニング（実践）
- 第15回 試験と解説、まとめ

※※進行に応じて多少変更することもあります。

【授業実施方法】

基本は講義形式で行う。ただし、体験的学習等では個人ワークやグループワークを行うこともある。

【授業準備】

普段から、人間関係やコミュニケーションに興味関心を寄せること。また、講義の内容を復習し、興味・関心のあるテーマについて自己学習を行うこと。

【主な関連する科目】

心理学関連の科目

【教科書等】

特に指定しない。

【参考文献】

特に指定しない。

【成績評価方法】

評価は平常評価（小レポート）30%と試験70%を総合的に評価して行う。

【実務経験及び実務を活かした授業内容】

現在は、青森県内自治体において、労働者のメンタルヘルス対策や相談業務に従事しており、そうした経験に基づき、対人援助や人間関係を考えていく上での材料を提供する。

【学生へのメッセージ】

自主的に学ぶ姿勢で臨んでもらいたいと思います。